

一般社団法人和食文化国民会議 普及・啓発部会 第 1 回部会議事録

日 時：平成 30 年 8 月 22 日(月) 14:00~17:10

場 所：皇居外苑 楠公レストハウス

出席者：131 名

1. 開会

- ・14:00 進行の上野幹事より開会が宣せられた。

2. 部会長挨拶

- ・普及啓発部会 後藤部会長より挨拶がなされた。

3. 講演①

- ・旅の文化研究所所長 神崎宣武様より「五節供：重陽の節供について」の講演を開催した。
(講演内容については、別資料参照)

講演②

- ・コーポ幸代表 ミス日本酒顧問 平出淑恵様より「菊酒の体験」の講演を開催した。
内容は、参加者全員で、盃に菊の花びらを 3 枚浮かべ、菊酒の体験をする。そして、菊酒の体験を通じて、日本酒文化の活用を考える内容であった。

以下、試飲の日本酒

月桂冠株式会社 「特選」、宝ホールディングス株式会社 松竹梅白壁蔵「霽」スパークリング
月の桂 「古酒 琥珀光」、車多酒造株式会社 「天狗舞」

講演(パネルディスカッション)③

- ・伏木会長をコーディネーターにお願いし、研究者・蔵元・アドバイザーそれぞれの立場から、「重陽の節供：和食と日本酒」のパネルディスカッションを開催した。

龍谷大学農学部教授 伏木亨会長、 旅の文化研究所所長 神崎宣武様
京都「月の桂」社長 増田徳兵衛様、 コーポ幸代表 ミス日本酒顧問 平出淑恵様

4. 五節供プロジェクト活動報告

五節供プロジェクトの山本プロジェクトリーダーより挨拶があり、その後企業・団体・個人会員より五節供についての活動報告がなされた。

- ・株式会社紀文食品 コーポレート室広報部広報部長 丸山晶久様より、「七夕の節供」、「重陽の節供」と企業企画の連動

- ・株式会社シジシージャパン 販売支援本部販売企画室室長 檜原利明様より事務局より、「料理する人応援します」情報誌「ふれ愛交差点」での五節供の取組スタート

- ・ヤマキ株式会社 取締役常務執行役員 小澤真様より、シジシージャパン加盟企業様への「重陽の節供」企画提案例

- ・日本料理一灯店主 長田勇久様より、愛知県学校給食：「五節供に和食給食を」の取組スタート

- ・東京ガス株式会社(事務局より報告) 重陽の節供料理教室の展開
- ・エームサービス株式会社(事務局より報告) 「食から日本の未来を支えます」食育活動における重陽の節供メニュー展開

5. 来賓挨拶

農林水産省 食料産業局 食文化・市場開拓課 和食室長 五十嵐麻衣子様より来賓の挨拶がなされた。

6. 閉会

- ・16:40 上野幹事より閉会を宣し、平成30年度普及・啓発部会第1回部会講演会が終了した。

※懇親会 17:25

出席者：出席者 97名

- ・楠公レストハウス 安部総料理長より本日の料理(重陽の節供メニュー)について、説明がなされた。
懇親を深める良い機会となった。

※今回の普及・啓発部会より、和食会議での乾杯は「日本酒」を使用することとした。それに合わせて、「日本漆器協同組合連合会」より「盃」をお借りし、菊酒の体験を実施。

8月に新規会員となった「一般社団法人 日本の節句文化を継承する会」による、「節句人形」の展示を実施。

以上